

2026 年度 経済学部

公募推薦入学試験問題（1 期） 小論文

* 解答は、すべて別紙解答用紙に記入すること。 * 問題は、持ち帰ってもかまいません。

問題 次の 2 問の中からどちらか 1 問を選び、解答用紙に選んだ問題番号を記し、400 字以上 600 字以内で解答してください。

1. 近年、AI（人工知能）が文章やレポートを自動で作成する技術が急速に広まっています。例えば、学校の生徒が作文やレポートを AI に頼ることも可能になってきました。このような技術の普及は、教育の場での学び方にどのような影響を与えるでしょうか。その影響について具体的に述べたうえで、AI を学習にどのように活用するのが望ましいか、あなたの考えを述べてください。
2. 日本では多くの会社で、新入社員を特定の職種に決めずに採用し、長い時間をかけて様々な仕事を経験させる「メンバーシップ型雇用」が行われています。一方、欧米では、仕事の内容をあらかじめ決めて採用し、その仕事が無くなれば契約も終了する「ジョブ型雇用」が一般的です。人材の活用という観点から、この二つの仕組みにはそれぞれどのような長所と短所があるでしょうか。両者を比較したうえで、日本の会社は今後、どのように人材を活用すべきか、あなたの考えを具体的に述べてください。

【文字数についての注意事項】

- ・ 段落頭の 1 文字下げ → 1 文字（字数に数えます）
- ・ 同じマスに文字と句読点・カッコが記入されている場合 → 1 文字（字数に数えます）
- ・ 行頭に回った句読点、1 マスを用いたカッコや記号 → 1 文字（字数に数えます）
- ・ 改行によりできた空白部分 → 空白（字数に数えません）